

令和6年度 八郷西小学校 学校づくりビジョン

教育目標 ともにみがき合い かがやく

<めざす子どもの姿>

- ・よく考え、自ら学ぶ子
- ・気づき、繋がり、行動する子
- ・健康で明るく、がんばりぬく子

重点4 よりよい未来社会を創造する力の育成

- ★自分の強みを発揮させ、夢に向かって行動する子
・キャリア教育の推進

- ★地域に愛着を持ち、持続可能な社会づくりに参画する子
・SDGsの視点を取り入れた環境教育の推進

- ★多様な人々と協働し、よりよい暮らしを目指す子
・コミュニケーション能力の育成

- ★安全への理解を深め、的確な判断のもと行動できる子
・防災・安全教育の推進

<めざす学校の姿>

- ・保護者・地域とともにある学校
- ・支え合い、学び合い、笑顔あふれる教室
- ・一人ひとりがつながり、より高まろうとする職員室

<子どもの現状>

- ・基本的な生活習慣を身に付けた子が多く、落ち着いた生活態度である。
- ・学年を超えた繋がりをもつことができる。
- ・素直で指示されたことは熱心に取り組む。
- ・自主的に行動する力が弱く、自信をもって行動する子が少ない。
- ・限られた相手や場面では発言できるが絶対コミュニケーション能力が高くなれない。
- ・子どもの人数が少ないため、人間関係が固定化されやすい。

重点1 確かな学力の定着

★ 聴き合い・伝え合い・考え方

- ・主体的・対話的で深い学びの授業づくり
- ・言語活動の充実（読解力・表現力の育成）
- ・生活科、総合的な学習の時間の活性化（情報活用能力、問題解決能力の育成）

★ 自ら学ぶ子

- ・基礎基本の定着（習熟度別少人数授業）
- ・家庭学習の習慣化

★ 学習道具としてICT機器を活用する子

- ・タブレットを使った授業の質の向上
- ・メディアリテラシーの養成

重点2 豊かな心の育成

★ きまりを守り、仲間と協力する子

- ・あいさつ・時間を守る・清掃の基本的生活習慣の徹底
- ・目標を明確にした体験活動の実施
- ・集会や行事、縦割り班活動の実施

★ 自ら考え、繋がり、行動する子

- ・安心して生活・学習できるなかまづくり（いじめの未然防止）
- ・委員会活動、学級活動の充実
- ・道徳教育、人権教育の推進

★ 読書を楽しむ子

- ・読書週間の取り組みや家庭読書の推進

重点3 健康・体力の向上

★ 自ら命や体を大切にする子（自己管理能力の育成）

- ・よりよい生活習慣を身につける健康教育、食育の充実
- ・生命及び性に関する授業、SCと連携した「心の健康」の指導

★ すすんで運動する子

- ・「汗が出る、声が出る、笑顔が出る」を目的に行う5分間運動の活用
- ・運動会・かけ足・なわとびを核とした主体的な体力づくりの支援

重点5 学びを支える指導体制の充実

★ 特別支援教育の推進

- ・定期の特別支援委員会及びケース会議の実施
- ・学校教育環境や授業のユニバーサルデザイン化の推進
- ・サポートルームや通級指導教室、関係機関との連携

★ 校内支援体制の充実

- ・不登校児童や日本語指導の必要な児童への対応等、教育的な支援に関わる教師間の協力体制づくり

★ 教育相談体制の充実

- ・SCやSSWの効果的な活用

★ 各学年複数の教員による指導体制

- ・算数科における少人数教育の継続
- ・一部教科担任制の推進

★ 生徒指導の組織的な対応

- ・報告・連絡・相談の徹底（児童理解の情報交換）

重点6 学校教育力の向上

★ コミュニティスクールを核とした学校経営

- ・保護者や地域の教育力の活用

- ・積極的な情報発信（学校公開、通信、ホームページ等）

★ 安全安心な学校をめざしたチーム学校の体制整備

- ・保護者、地域と連携した通学路の安全確保

★ 小規模校のメリットを活かした特色ある教育の推進

- ・異学年交流、中学校区・近隣校との交流

- ・ゲストティチャーによる地域学習や体験的な学習の充実

<学校や学校を取り巻く現状>

- ・落ち着いた地域で、保護者の教育に対する関心が高い。
- ・地域との関係が深く、学習支援等は多い。
- ・子どもの数が少ないため、全職員で子どもに関わることができる。
- ・職員室において若手、中堅教員が占める割合が高まっている。
- ・全職員が連携して学校経営に携わる協力体制があるが、人手不足を感じる。
- ・単学級のため、担任裁量の指導が占める部分が大きい。